

22 April, 2010

### 第3講 ギリシア史の背景

#### 時代区分

- 前 7000-3600 新石器時代
- 前 3600-2500 前期青銅器時代
- 前 2500-1600 中期青銅器時代
- 前 1600-1100 後期青銅器時代（ミケーネ時代）
- 前 1100-750 暗黒時代（初期鉄器時代）
- 前 750-500 アーカイック時代
- 前 500-334 古典期
- 前 334-146 ヘレニズム時代
- 前 146-後 200 前期ローマ時代
- 後 200-476（600）後期ローマ時代
- 476（600）-1453 ビザンツ時代
- 1453-1830 オスマン・トルコ時代
- 1830-現在 近代／現代

#### 地理的背景

- 北緯 42 度～北緯 35 度（津軽海峡～京都）
- 国土面積：13 万 2000 平方キロ（日本：37 万 8000 平方キロ）
- 人口：1130 万人（日本：1 億 2000 万人）
- 耕地面積：1 万 9000 平方キロ（国土の 14.4%）
- ピンドス山脈：2500 メートル台の峰々が連なる
  - ギリシア半島の背骨を形成
  - 西側傾斜面に降雨をもたらし、東側を極度に乾燥させる
- 降水量の偏差：西側（1000 ミリ～600 ミリ）
  - 東側（400 ミリ以下）
- 季節による高気圧帯の変化
  - 夏：サハラ砂漠に中心をおく亜熱帯高気圧
    - 高温・乾燥
  - 冬：中部ヨーロッパの高気圧と亜熱帯高気圧の谷間

温暖・湿潤

典型的な地中海性気候

農事暦

10 - 11 月：種まき

5 - 6 月：麦の刈り取り

7 - 8 月：農閑期

地中海の三本柱

麦（大麦・小麦）

葡萄

オリーブ

漁業

鮪・烏賊・蛸など

海の貧栄養・魚は高価